

# Library Information

# 図書館だより

★本と人・人と人の出会いの場★



豊臣兄弟ではない兄弟のはなし

今回は豊臣ではない兄弟のはなし。

兄弟で思い出す小説は、さて何でしょう？

まずは、『間宮兄弟』（江國香織著 2004年 小学館刊）

酒造メーカーに勤務する兄と学校職員の弟。決してかっこよくない二人は三十代になっても、子どもの頃の思い出にひたり、野球観戦が好きで映画が好きで、日々のささやかな出来事を語り合いながら、仲良く一緒に暮らしています。ある日、二人はそれぞれが気になる女性を招いてのカレーパーティーを開くことに。お互い初対面の微妙な雰囲気の中、終わってみれば、みんな何かほのぼのとして、次は浴衣を着て花火大会へ。家に招いた女性の妹とも仲良くなっています。姉妹の彼氏や兄の会社の先輩などみんな間宮兄弟の影響で、ほのぼのとしてくる、あたたかいおはなし。ちなみにこの兄弟読書も好きで、ケストナーやリンドグレーンもいしいしんじさんの『麦ふみクーツエ』も読んでいます。

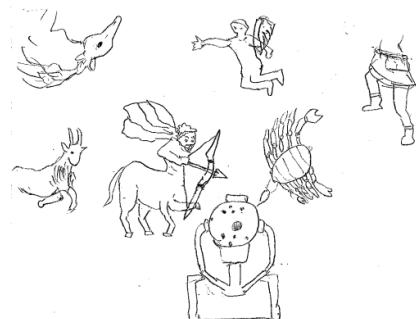
『間宮兄弟』は、映画化され、佐々木蔵之介さんと塚地さんが兄弟で沢尻エリカさんと一緒に、落ちぶれて物乞いまでしていた北川景子さん（これは『ばけばけ』の話）が姉妹役です。

次は、いしいしんじさんつながりで、『プラネタリウムのふたご』（いしいしんじ著 2003年 講談社刊）

雪深い山と外国資本の化学工場に囲まれた村にあるプラネタリウムの施設に置き去りにされたふたご。引き取り先のないふたごを泣き男と呼ばれるプラネタリウムの解説員が上映のかたわら大事に育てます。1日のほとんどの時間をプラネタリウムで過ごし、村から出たことがなかった二人ですが、ある日村にやってきた手品の一団に魅せられ、一人が次の町へ移動するトラックに乗り込み一緒に旅へ、もう一人は村で郵便配達を続けます。二人は個性的な登場人物（それこそ夜空の星々のような）と出逢い、いろいろな冒険を重ね、やがて・・・。

余談ですが、実は自分にも兄がいます。『間宮兄弟』ぐらい仲良しです。

学校もクラブ活動もずっと一緒にでしたが、読んでいた本はあまり共通がなく、兄の本棚には、谷川俊太郎さんや灰谷健次郎さんの本が並んでいましたが、中学生の頃の自分は、『獄門島』や『悪魔が来りて笛を吹く』『ハツ墓村』など、横溝正史ブームにはまっていました。あまり読みすぎたせいか、今は、極力何事も起こらないおだやかなお話しか読みません。池から足が二本突き出てきたり、頭にろうそくを巻いて走ってくるなんてもっての外。できれば、主人公がつらい目にあわない、おだやかな話を探しています。



# 図書館の「と」

図書館の「と」は図書館のことについてゆるく紹介していくコーナーです。

## ついに、あの「日本少女歌劇座」の本が完成！

京都文教大学 鵜飼正樹教授が長年研究されてきた、幻の劇団、日本少女歌劇座の研究成果が本になります。鵜飼教授が少女歌劇の資料を求めて、図書館を訪れたのが、2012年ころ。はじめは？？でしたが、寄贈資料の中に含まれていた、劇団員のプロマイドがあることをお伝えしたところ、研究が進み、その成果を節目節目に発表していただけるようになりました。



はじめは、まだ劇団の全貌がつかめない中、宮崎県をはじめ各地を丹念に取材され、当時の地方紙の記事を探し当て、歌劇団が列車を使って、全国へ巡業していた記録をまとめられました。そして、元劇団員の方やその家族にも面会し、昨年(2024年)は、多くの方々の協力を得て、当時の舞台の一部再現を行い、多くの方に華やかな少女歌劇の世界に浸っていただくことができました。



そして、ついにこれまでの研究の集大成と呼ぶべき本がまもなく完成いたします！！

まずは、先行して書影を公開いたします。内容など版元の創元社HPを御覧ください。



いよいよ、来年1月。ぜひお手に取っていただき、大和郡山市の埋もれた歴史に思いをはせてください。

## かくれた1冊♪ 司書のごひいき本



### 『檜垣澤家の炎上』(分類 B ナガ)

新潮文庫 永嶋 恵美/著

明治から大正にかけ、横浜で財を成した一族、檜垣澤家。当主の妾だった母が亡くなり、かな子は7つでこの家に引き取られる。病床の父要吉にかわりその妻スエが家も商売も取り仕切っていた。要吉とスエの娘たち、そして孫の三姉妹（かな子にとっては年上の姪にあたる）。檜垣澤家に男は要らないと揶揄されるほどに女系一族であり、スエの傑物っぷりは家の内外に影響力を持つ。そんなある日、婿養子が火事で不審な死を遂げる。

ミステリかと蓋を開けてみれば、かな子のサバイバル成長譚。使用人にはいびられても、「恥をかかされて何か手を打たねばと思っていた。策も考えた。あとは日を選ぶだけ」と物騒な台詞を吐きながら、知恵を使い、自分の居場所を確立していく。またもうひとりの主役といえるのが、大正という時代。大正ロマンと共に、歴史に残る数々の出来事が本書に華を添えている。そして忘れた頃に婿養子の死をはじめとする不穏な影が顔をのぞかせ、ミステリであったことを思い出させてくれる。

(司書 H)

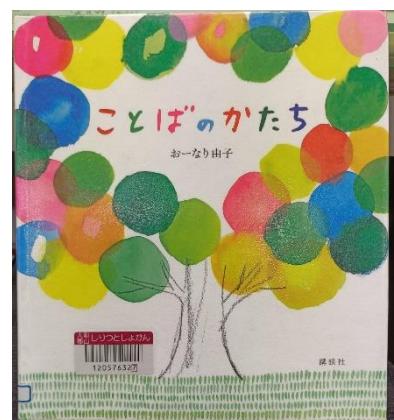
### 『ことばのかたち』(分類 72)

講談社 おーなり由子/著

もしも 話すことばが 目に見えたなら どんなかたちを しているだろう  
このえほんには癒し効果があります。やさしくあたたかな絵とことばで、  
自分を見つめ直し、在り方を確かにし、前を向けます。求めてない方には効果が無いかも知れません。

あなたが疲れたとき、それは針のようなことばを言われたから？あなたが  
言ったから？それともやさしいことばに気付けなかったから？世界には自分  
が知らないかたちのことばがたくさんあって、日々さらされています。今あ  
なたの発したことばは、どんなかたち？世界がかたちあることばで満たされ  
ていくなら、少なくとも自分のまわりは、自分の好きなことばのかたちで満  
たしていきたい。それがみんなに広がれば、きっと素敵な世界のできあがり。

どうぞ癒やされてください。そしてこの本が好きと思えるあなたでいてください。



(司書 M)

# 12月～1月の催し案内

## だっこでおはなし会

12/11(木)・12/21(日)

1/8(木)・1/25(日)

◆午前10時30分～ 集会展示室

(対象) 0歳から3歳くらいのお子さんとその保護者の方  
赤ちゃんと絵本やわらべうたを楽しみましょう！

## おはなしの杜

(対象) 4歳～小学生

ろうそくのあかりでおはなしを語ります。

12/7(日)

1/11(日)

◆午前11時～ 集会展示室

## クリスマスおはなし会(おはなしのいづみ)

(対象) どなたでも

12/14(日)

◆午後2時～ 集会展示室



## えほんひろば

(対象) どなたでも

12/13(土) ◆午後2時～

12/27(土) ◆午前11時～

1/10(土) ◆午後2時～

1/24(土) ◆午前11時～

おはなしのへや

## かみしばい劇場

(対象) どなたでも

12/6(土)・12/27(土)

1/11(日)・1/25(日)

◆午後2時～ 集会展示室



## ビブリオバトル

## テーマ「凍る」

(対象) どなたでも

1/17(土)

◆午後2時～ 集会展示室



おすすめの本を、参加者それぞれが5分で紹介。  
その日のチャンプ本を決めます。



## ★年末年始の休館と特別貸出のおしらせ★

12/14(日)～12/27(土)は特別貸出日で、10冊 4週間までの貸出になります。延長はできません。

新年は1/5(月)から開館します。

★南部公民館図書室の特別貸出日は12/13(土)～12/26(金)まで、

年末年始の休館は12/27(土)～1/4(日)。新年は1/5(月)から開館します。

※市立図書館と南部公民館図書室あわせて10冊までの貸出となります。

12月							1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31

土曜日 9:30～21:00／土曜日以外 9:30～19:00

は休館日です。

※市立・南部とも、1/18は臨時休館します。

大和郡山市電子図書館もご利用ください